



2021年4月26日

各位

会社名 株式会社 識学
代表者氏名 代表取締役社長 安藤広大
(コード番号 7049 東証マザーズ)
問合わせ先 執行役員経営推進部長 佐々木大祐
(TEL : 03-6821-7560)

識学2号投資事業有限責任組合の設立についてのお知らせ

当社は、本日の取締役会において、「組織力」や「成長する組織への転換」に着目した投資を行う「識学2号投資事業有限責任組合」（以下、「識学2号ファンド」）の設立及び設立後に識学2号ファンドへ出資することを決議いたしました。なお、識学2号ファンドへの出資が完了しますと、当社の特定子会社に該当することとなるため、下記のとおりお知らせいたします。

1. 特定子会社の異動の理由

当社は、本日の取締役会において、「識学2号投資事業有限責任組合」（以下、「識学2号ファンド」）の設立及び設立後に識学2号ファンドへ出資することを決議いたしました。識学2号ファンドへの出資が完了しますと、識学2号ファンドへの出資総額が当社の資本金の100分の10以上に相当することから、識学2号ファンドは当社の特定子会社に該当する事となります。

2. ファンド設立の背景

当社は、「識学を広める事で人々の可能性を最大化する」という企業理念のもと、1人でも多くの方に、また、より速く識学を広めることを使命とし、組織コンサルティング事業を提供してまいりました。

2019年10月の組成した識学1号投資事業有限責任組合（以下、識学1号ファンド）は、2020年11月には投資先である株式会社ジオコードがIPOを実現し、2,000社を超える導入企業からのソーシング能力や「組織力」を軸にした識学1号ファンドの強みを立証できたと考えております。

組成1年でIPO実績が出たことにより識学1号ファンドからの出資ニーズをもつ企業は多く、識学1号ファンドの投資実行は5月をもって完了見込となっております。

投資先候補の企業における、「識学講師による組織コンサルティングの提供による組織改善のサポートと資金面でのサポート」の両方の需要は継続的に高い状況を踏まえ、さらに多くの企業へ「人材と資金」による支援を行っていくために、識学2号ファンドの組成をすることを決定いたしました。

これにより、さらに多くの投資先企業の事業拡大及び企業価値向上によるEXITを実現する事で“**さらなる識学の有用性の証明**”を行ってまいります。

3. 異動する特定子会社の概要

(1) 名 称	識学 2 号投資事業有限責任組合	
(2) 所 在 地	東京都品川区大崎二丁目 9 番 3 号大崎ウエストシティビル 1 階	
(3) 設 立 根 拠 等	投資事業有限責任組合契約に関する法律に基づく投資事業有限責任組合	
(4) 組 成 目 的	「組織力」や「成長する組織への転換」に着目した投資を行い、投資先企業への「識学」導入による組織改善によって成長を支援し、識学メソッドの有用性を証明するとともに、その後の売却を通じ投資資本を増加させることを目的とし組成するものです。	
(5) 組 成 日	2021 年 6 月 1 日 (予定)	
(6) 出 資 の 総 額	1,000 百万円 (上限)	
(7) 出 資 者・出 資 比 率・ 出 資 者 の 概 要	株式会社識学：50 百万円 (予定) その他の出資者等の情報については相手先の要請により非開示とさせていただきます。	
(8) 業 務 執 行 組 合 員 の 概 要	名 称	株式会社識学
	所 在 地	東京都品川区大崎二丁目 9 番 3 号大崎ウエストシティビル 1 階
	代 表 者 の 役 職・氏 名	代表取締役社長 安藤広大
	事 業 内 容	識学を使った経営、組織コンサルティング、識学を使った従業員向け研修、識学をベースとした web サービスの開発、提供
	資 本 金	267 百万円
(9) 上 場 会 社 と 当 該 フ ン ド の 関 係	資 本 関 係	当社が当該ファンドに出資いたします。
	人 的 関 係	当社が当該ファンドの無限責任組合員となります。
	取 引 関 係	組合契約に基づき当社は当該ファンドより管理報酬等を受領予定です。

4. 日程

取締役会決議日 2021年4月26日

契約締結日 2021年6月1日(予定)

5. 今後の業績に与える影響及び見通し

本件が当社の2022年2月期連結業績に与える影響は軽微であると判断しておりますが、中期的には当社の連結業績及び企業価値の向上に資するものと考えております。

なお、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

(参考) 当期連結業績予想(2021年4月14日公表分)並びに前期連結実績

	売上高	EBITDA	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
当期連結業績予想 (2022年2月期)	百万円 3,798	百万円 470	百万円 400	百万円 353	百万円 153	円 銭 20.33
(ご参考)前期連結実績 (2021年2月期)	2,506	199	137	199	△41	△5.60

(注) EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却費+敷金償却